

## 部局長会議議事要旨

日 時 平成28年12月21日(水) 13時35分～16時05分

場 所 本部棟401会議室

出席者 西尾総長、三成、小林、八木、小川、山中、吉川、工藤、鬼澤 各理事、  
東(外)、金水(文)、栗本(人)、林(法)、堂目(経)、常深(理)、澤(医)、  
天野(歯)、田中(工)、河原(基)、木村(言)、大久保(国公)、尾上(情)、  
近藤(生)、下村(高)、谷池(小児)、中谷(産)、中村(蛋)、石田(社)、田中  
(接)、野口(医病)、村上(歯病)、有川(国際)、永田(博)、岩井(日日)、  
中野(核)、下條(サ)、疇地(レ)、佐藤(全教) 各部局長

欠席者 堤(薬)、松浦(微) 部局長

オブザーバー 岩谷総長参与、瀧原(保)、松繁(CO) 各部局長、  
尾崎、西村、茶園 各筆頭室員、池田(経企) 副オフィス長

代理出席者 土井(薬)、岡田(微) 各教授

### ○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(11月16日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば12月27日(火)までに総務部総務課企画調整係へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

## 議 事

### 1 全学支援組織の再編強化について

三成理事から、配付資料に基づき、平成29年4月以降における全学支援組織の再編強化案について説明があった。

### 2 共通教育・教養教育の改革の方向性について

小林理事から、配付資料に基づき、共通教育・教養教育改革の方向性について説明があり、種々意見交換が行われた。

また、三成理事から、現在部局に配分されている全学操作定員の解消に伴う共通教育関係の大学留保ポストについて、誰が雇用されているのかを配分部局に確認させていただく旨の発言があった。

### 3 マルチリンガル教育センター(仮称)構想について

小林理事から、配付資料に基づき、マルチリンガル教育センター(仮称)を設置する構想について説明があり、種々意見交換が行われた。

### 4 日本語・日本文化新研究科構想について

小林理事から、配付資料に基づき、言語文化研究科日本語・日本文化専攻と日本語日本文化教育センターを統合し、更に国際教育交流センターが共同して、新たに日本語・日本文化研究科を設置する構想について説明があり、種々意見交換が行われた。

5 平成29年度以降の予算配分について

小川理事から、配付資料に基づき、平成29年度から授業料収入欠陥額を反映させた予算配分の適正化を行うことについて説明があり、種々意見交換が行われた。

6 第3期中期目標期間における部局評価について

三成理事から、配付資料に基づき、第3期中期目標期間における部局評価について、目的及び評価方法等について説明があり、種々意見交換が行われた。

7 スーパーグローバル大学創成支援事業について

山中理事から、配付資料に基づき、11月1日に開催されたスーパーグローバル大学創成支援事業推進のための外部有識者会議について報告があった。

8 大学入試における記述式問題について

小林理事から、配付資料に基づき、国大協入試委員会での議論及び部局アンケートを踏まえた方針について説明があり、種々意見交換が行われた。

9 入学者選抜におけるミスの防止について

小林理事から、今年度に入り入試ミスが連続して発生していることについて注意喚起があった。

10 公的研究費の不正使用防止に係る再発防止策等の実施について

八木理事から、10月18日から11月17日にかけて各部局を訪問し、不正使用防止対策における実施状況の確認を行ったことについて報告があった。

11 高等共創研究院特命教員の推薦について

八木理事から、配付資料に基づき、高等共創研究院の特命教員の募集について説明があった。

12 研究設備・機器の共用に関する基本的な考え方について

八木理事から、配付資料に基づき、大阪大学における研究設備・機器の共用を推進する方策について説明があった。

13 教員基礎データの更新状況について

三成理事から、配付資料に基づき、教員基礎データの更新状況について報告があった。

14 外国人研究員制度の廃止について

山中理事から、配付資料に基づき、外国人研究員制度を廃止することについて説明があり、種々意見交換が行われた。

15 グローバルナレッジパートナー候補について

山中理事から、配付資料に基づき、グローバルナレッジパートナー候補とする大学について説明があった。

1 6 大阪広域水道企業団との協定書の締結について

鬼澤理事から、配付資料に基づき、1 2月 9日に大阪広域水道企業団との協定書を締結したことについて報告があった。

1 7 人権問題委員会委員の選出について

鬼澤理事から、配付資料に基づき、人権問題委員会副委員長はハラスメント相談室の副相談室長となることの説明があり、人権問題委員会副委員長の選出について、各部局に協力願いたい旨の依頼があった。

1 8 ハラスメント意識チェックについて

鬼澤理事から、配付資料に基づき、全教職員を対象としたハラスメント意識チェックを3月 31日まで実施することについて説明があった。

1 9 その他

(1) 大阪大学リーダーズフォーラムについて

工藤理事から、2月 14日に東京にて開催される「大阪大学リーダーズフォーラム」について参加案内があった。

(2) 適塾記念会入会促進のお願いについて

工藤理事から、配付資料に基づき、適塾記念会への入会依頼があった。

(以上)